



申1号

2024年度運転士養成

に関する申し入れ提出！

現在、JR東日本では運転士の養成について、発令によって適性検査、学科講習、技能講習を経て技能試験を行い国家資格である動力車操縦者運転免許証の取得、更には線区における知識を学び経験を重ねることで運転士として乗務可能となる長期に及ぶものです。しかし、一部の職場において適性検査の数値を満たさないことを理由に運転士研修への参加が取り消しになるという事態が発生しています。このことは運転士を目指す社員の働きがいや生活設計、キャリアビジョンを大きく左右するものであることは当然ながら、当社の安全の根幹に関わり、社会的な安全に対する信頼を大きく損ないかねない重大な問題であると認識しています。既にJR東日本の安全は昨年から続く連続する事故・事象により信頼を失いつつある中において、大きな危機感を覚えざるを得ません。よって、私たちは以下の通り申し入れを行いました。

申し入れ事項

1. 本年度運転士養成において、運転士研修が取り消しとなった詳細と経緯、理由を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止の対策を図ること。

安全と社員の人生を蔑ろにした事象だ！

会社は誠実に対応し、再発防止に努めるよう

強く求める！！